『埼玉大学紀要　教育学部』投稿論文作成の際の注意事項

紀要投稿論文をご作成の際には、作成要領兼テンプレートの記載事項とともに、当「注意事項」に従ってご作成ください。

①	本論文のページ数は上限（30 ページ）以内である。2 本投稿した場合のページ数合計は 50 ページ以内である（共著者分も含む）。
②	余白、文字数、行数が規定通りである。
③	フォントは作成要領兼テンプレートにある規定に準拠しており、フォントが著しく目立つ（異なる）文字はない。
④	和文タイトルは、フォント、文字サイズ、副題（全角 2 倍ダッシュ（―― 副題 ――）で囲む）等、作成要領兼テンプレートに従って記載してある。
⑤	著者全員の氏名と所属（例：埼玉大学教育学部〇〇講座〇〇分野）が記載してある。
⑥	キーワードが作成要領兼テンプレートにある要領に従って記載してある（和文・欧文［アブストラクト含む］ともに。キーワードは 3～5 語）。
⑦	フッダーやヘッダーにページ番号、提出日、受理日等は記入していない。
⑧	英語等の欧文題目・副題について、ミススペリングなどの誤りがない。
⑨	英文題目・副題がある場合、キャピタライゼーションルールに従って記載してある。（キャピタライゼーションを自動で修正提案してくれるツール　https://capitalizemytitle.com/（APA を選択）なども適宜ご活用ください。）
⑩	英文題目に副題がある場合には、本題の最後に半角コロン（:）と半角空白が挿入してある。
⑪	脚注を用いた場合、不要な線がページ上部に挿入されていない。
⑫	不揃いな行間がない（傍点、ルビ等を用いた場合などに、行間が乱れやすいので注意）。
⑬	他の著作から引用・転載した図表等（新聞記事や本の図表、写真、イラスト等）には、本文および当該の図表中に出所を明記するとともに、著作権者から許諾を得た。
⑭	図表等に文字化けがなく、規定の枠内に収まっている。
⑮	日本語のタイトル・氏名と、欧文タイトル・氏名とが相互に一致しており、齟齬がない。また、これらタイトル・氏名が申請書と論文本体で一致している。
⑯	行頭に行頭禁則文字（、。」）？！など）がない。
⑰	行末に行末禁則文字（（「｛など）がない。